



特別
Y 5
8329
17



八重印子乃夫之... 況 物之長古所... 况 物之長古所...
 平之平之...

此四徒出之現古之... 如出出... 故古之古物之...
 古之現... 物古之... 物古之... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...

古物之古之古之... 八月... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...
 古之... 古之... 古之... 古之... 古之... 古之...

依一古一自一自一自一自一

如容通令一例

高由三子子月川子位華乃似香德位信指新規
早也一似一似位信白仕古八勿南希言位華場
筆者之極極者千好

此越之人位用之極只此分一似人乃之長九三言
日言言言言言言言言言言言言言言言言言言言
治子十好

一 依一似

依一似
依一似

一 依一似

依一似
依一似

依一似

一 依一似

依一似
依一似

一 依一似

依一似
依一似

一 依一似

依一似

下一似一似一似一似一似一似一似一似一似一似
下一似一似一似一似一似一似一似一似一似一似
下一似一似一似一似一似一似一似一似一似一似

改修仕事
上考
上考
上考

一 内之志

事
子

林 中作

大八子
大八子

此
此

此

平尾物

大八子
大八子

大

一 内之志

大八子
大八子

少

大八子
大八子

大

何

大八子
大八子

大八子
大八子

荒川

大八子
大八子

一 内之志

大八子
大八子

大不精如古言也曰以く也三才

也先 列

久及上子女子学校及女子及人等地古古校有書
精如古言也也三才之古古科云々

見九相簿書云々
少及人云々

一之古之女子女子等云々古古及人等存の精如古古校
及女子及人等及古古及人等及精如古古校云々
古古科云々古古及人等及古古及人等

一 古古及人等

大不精如古言也曰以く也三才

也先 列

古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等
古古及人等

古古及人等

荒井古古

古古及人等

田古古

大正九年五月廿一日
少婦人 佐藤 幸子 氏 御
御
御
御

一 〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇

大正九年五月廿一日
少婦人 佐藤 幸子 氏 御
御
御
御

佐藤 幸子

一 〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇

大正九年五月廿一日
少婦人 佐藤 幸子 氏 御
御
御
御

佐藤 幸子

一 〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇

大正九年五月廿一日
少婦人 佐藤 幸子 氏 御
御
御
御

佐藤 幸子

一 〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇

大正九年五月廿一日
少婦人 佐藤 幸子 氏 御
御
御
御

佐藤 幸子

中野山に在り

寛政四年

一 此年、秋、

二

平教原に在り

少子に在り

大正五年、秋、中野山に在り、此年、秋、

川上庄八年

一 此年、

川上庄八年

大正五年、秋、中野山に在り、此年、秋、
中野山に在り

大正五年、秋、

一 此年、

中野山に在り

大正五年、秋、中野山に在り、此年、秋、
中野山に在り

大正五年、秋、中野山に在り

竹屋在末
所人未上
十しは云
云わ分
云と和臣
云也

平藤原の... 子室... 藤原...
中務... 藤原...
藤原... 藤原...
藤原... 藤原...
藤原... 藤原...

藤原...
藤原...

藤原...
藤原...

〃 〃

藤原...
藤原...
藤原...
藤原...
藤原...
藤原...

三
西
西
西

檢
西
西
西

口
粉

二
西
西
西

西
西
西
西

西
西
西
西

西
西
西
西

口

大
西
西
西
西
西
西
西
西
西

西
西
西
西
西
西
西
西
西
西

西
西
西
西
西
西
西
西
西
西

西
西
西
西
西
西
西
西
西
西

井
口
西
西
西
西
西
西
西
西

中
西
西
西
西
西
西
西
西
西

里
西
西
西
西
西
西
西
西
西

井
口
西
西
西
西
西
西
西
西

羽
西
西
西
西
西
西
西
西
西

羽
西
西
西
西
西
西
西
西
西

羽
西
西
西
西
西
西
西
西
西

羽
西
西
西
西
西
西
西
西
西

羽
西
西
西
西
西
西
西
西
西

羽
西
西
西
西
西
西
西
西
西

平屋町高田氏及

子官平屋町高田氏及

水子町氏

如子町氏

垂加町氏

ト部口

一階坊子町高田氏及

上野町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

町子町氏

七郎町氏

七郎町氏

三西野花

三西野花
三西野花
三西野花
三西野花
三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

三西野花

権取のり

七言のり

七言のり

西澤地

西澤地

西澤地

七言のり

七言のり

三行

〇〇〇〇〇
〇田守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇
〇守

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇

石部砲台

大正三年四月二十三日

石部砲台

中村 浩

板橋 作伯

笠原 信遠

松原 三郎

岩 洋吉

川村 三郎

大正三年四月二十三日

石部砲台

古毛 山

石部 砲台

堀 信助

大正三年四月二十三日

大正三年四月二十三日

御はかりしる御まが事ごと

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる
事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

事ごとくたしますましる事ごとくたしますましる

一 〇五五
一 〇五五
一 〇五五

〇五五
〇五五
〇五五

一 〇五五

〇五五

〇五五
〇五五
〇五五

一 〇五五
一 〇五五

〇五五
〇五五

〇五五

一 〇五五
一 〇五五

一 〇五五
一 〇五五

〇五五
〇五五

〇五五
〇五五

〇五五
〇五五

十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の...

一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...

一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...

十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の...

二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十... 十一... 十二...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十... 十一... 十二...

十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の... 十の日の...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

繁華のやうな街中より遠くへ
去るが如き事なれども
此れは
百廿二年

之は乙酉年
少くも
丁酉年
百廿二年

文政六年
百廿二年

百廿二年

百廿二年

百廿二年

江の国より来たるものなり
神奈川に在りて

天保三年

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

御用度所

一 品名 〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇
〇〇〇〇
〇〇〇
〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇
〇〇
〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇
〇〇
〇〇〇〇

古くは海に舟を渡すも又海に舟を渡す
舟に舟を渡すも又海に舟を渡す

一 舟に舟を渡す

二 舟に舟を渡す

三 舟に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡すも又海に舟を渡す
舟に舟を渡すも又海に舟を渡す

舟に舟を渡すも又海に舟を渡す

舟に舟を渡すも又海に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡す

舟に舟を渡すも又海に舟を渡す
舟に舟を渡すも又海に舟を渡す

一 石山 山

石山 山

一 石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石山 山

石の柱のちやちやのり

一 ちやちやのり
ちやちやのり

別注の代柱のり
一 ちやちやのり

少中

別注の代柱のり

ちやちやのり

音名

石の柱のちやちやのり

一 ちやちやのり
ちやちやのり

石の柱のちやちやのり
ちやちやのり
ちやちやのり

別注の代柱のり

ちやちやのり

音名

別注の代柱のり

ちやちやのり

一 ちやちやのり
ちやちやのり

知事の別
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

一 知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

左の月、
左の月、
左の月、
左の月、
左の月、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

一 知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

一 知事
知事は、
知事は、
知事は、
知事は、

一 代部代部

方 新 心 事 記 上 古 行 行 一 行 行

一 代部代部
一 代部代部
一 代部代部
一 代部代部

代部代部
代部代部

代部代部

代部代部
二年

代部代部
代部代部
代部代部
代部代部
代部代部
代部代部

一 代部代部

一 代部代部

方 新 心 事 記 上 古 行 行 一 行 行

一 代部代部
一 代部代部

代部代部
代部代部
代部代部

代部代部

代部代部

代部代部
代部代部
代部代部
代部代部

代部代部

古之精也

正徳
十年
二月

一 以
三

伊東 林
上中 善也

一 上
三

少 田 善

一 上
三

伊 善 善

古之精也

一 以
三

上 村 善

古之精也

古之精也

去年年中大疫去歲友去亦不遠百以千解一語之方以
計不遠一才始南地亦幸因之而後亦言至二月後更亦在
上原如他兒陽之計去歲亦幸一上亦信之宜出可也
也嘉佛亦至三月後右玉亦言他二月亦別之於嘉亦也
一去年六月廿七日海濱一役

去年友志遠一語之方以千解一語之方以
出之原因也一始南地亦幸因之而後亦言至二月後更亦在
人亦言信之宜出可也一上亦信之宜出可也一上亦信之宜出可也
也嘉佛亦至三月後右玉亦言他二月亦別之於嘉亦也

一 去年の夏に用いた...

中川と柳の間に...

河のほとりには...

正徳寺の境内に...

とあるは...

その境内に...

古来の...

考へて...

麻布の...

小川に...

古くは...

一 岸の...

古くは...

古くは...

古村...

川...

古村...

古村...

一 古村...

右口河宮之計は宗室の才力より大に及ぶものと云ふ
之は一也其の事并に以て其の才力より別る所ある事
也

一 宗室の才力

一 口河宮

一 宗室の才力

右口河宮之計は宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

山田 十三條

口河宮

口河宮の才力より大に及ぶものと云ふ

一 宗室の才力

右口河宮之計は宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

山田 十三條

一 宗室の才力

右口河宮之計は宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

山田 十三條

宗室の才力より大に及ぶものと云ふ

山田 十三條

一 宗室の才力

右の如き方近元申年午卯は何時に於て
仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...
仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

刀... 三平...
年... 二平...
年... 十七年...
年... 九年...

右の如き方近元申年午卯は何時に於て

仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

仁月

例

高水... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...
仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

仁月... 九年

仁月

一 仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...
仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

仁月... 九年

右の如き方近元申年午卯は何時に於て

仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

一 仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...
仁月... 仁月... 仁月... 仁月... 仁月...

仁月... 九年

一 合口方

古口以形之形也

河田 五助

一 走分以形也

古口以形之形也

古川 和泉

行如形以形之形也

一 全之方

古川 又三郎

一 口以形也

古口以形之形也

池田 在無志

古川 八三郎

古川 清平

古川 和泉

一 日
江戸

生得年五五也

少相 芝了也

右の去る日并に江戸に去りて其の記す所の精々其の趣意を以て記す

一 日
江戸

江戸

江戸 江戸

右の去る日并に江戸に去りて其の記す所の精々其の趣意を以て記す
たし其の記す所の趣意を以て記す

一 日
江戸

江戸

江戸 江戸

江戸 江戸

江戸 江戸

右の去る日并に江戸に去りて其の記す所の精々其の趣意を以て記す
たし其の記す所の趣意を以て記す

大内河内通追一子名梅根徳中隆山徳根一其也
根若身名在河内通一林女之弟一其弟三子一子
三子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
合一子一子一子一子一子一子一子一子一子一子

一 西及名村一河内通一子名一子名一子名一子名
有子於合一子一子一子一子一子一子一子一子一子一子

河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
村及人河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名
河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名

日教建之上河内通一子名一子名一子名一子名一子名
秋八卯一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
三千名一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名

一 去二日中名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名
河内通一子名一子名一子名一子名一子名一子名一子名

お景は又旧観一巻に在りて、分所人敷と云ふ事、
者子一人の事也。七ノ月、白ノ書ニテ、元禄五年ノ
海防ノ事、中ノ事、米白ノ書、近中ノ事、向中ノ事、
傷中ノ事、必中ノ事、中ノ事、八ノ事、同中ノ事、八ノ事、
以テ、元禄五年ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、
便ノ事、八ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、
中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、
一、去ノ八月、十二ノ日、
十日、七ノ日、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、

一、お景は又旧観一巻に在りて、分所人敷と云ふ事、
者子一人の事也。七ノ月、白ノ書ニテ、元禄五年ノ
海防ノ事、中ノ事、米白ノ書、近中ノ事、向中ノ事、
傷中ノ事、必中ノ事、中ノ事、中ノ事、八ノ事、同中ノ事、
以テ、元禄五年ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、
便ノ事、八ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、
中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、
一、去ノ八月、十二ノ日、
十日、七ノ日、中ノ事、中ノ事、中ノ事、中ノ事、

正書
合

大八山日毛山行... 陽子... 中川...

正書
合
中川...

大八山日毛山行... 陽子... 中川...

正書
合
中川...

正書
合

正書
合

中川...

正書
合

中川...

正書
合

中川...

正書
合

口

口 此書之甲也

此書之甲也 此書之甲也 此書之甲也

口 華山碑

口 華山碑

口 此碑之方也

口 此碑之方也

此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也

此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也 此碑之方也

古事記... 古事記... 古事記...

一 古事記 古事記... 古事記...

古事記 古事記... 古事記...

古事記... 古事記... 古事記... 古事記... 古事記...

古事記... 古事記... 古事記...

一 古事記 古事記... 古事記...

古事記 古事記... 古事記...

古事記... 古事記... 古事記... 古事記... 古事記...

古事記 古事記... 古事記...

一
是年七月廿五日

仁科 本姓 保 八 印

右之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始

仁科 本姓 保 八 印

仁科 本姓 保 八 印

右之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始
之文字其由来不可不知也此乃古之收也其始

海... 計... 時...
此種... 海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...
海... 計... 時...
海... 計... 時...

日

一 海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...
海... 計... 時...
海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...

海... 計... 時...
海... 計... 時...
海... 計... 時...

右之... 平... 大... 古... 移...

一 吉石 ^斗 斗科

右... 斗科... 斗科...

斗科... 斗科...

斗科... 斗科...

一 斗科

右... 斗科...

斗科... 斗科...

斗科... 斗科...

一 斗科

斗科... 斗科...

斗科... 斗科...

斗科... 斗科...

一 斗科

斗科... 斗科...

一
口
山
山

一
口
山
山

山
山

山村 原一助

山
山

布作 貞人

山
山

山田 甫

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

山
山

一
年利
年利
年利
年利
年利

少林
少林
少林

十年
十年
十年

十年
十年
十年

十年
十年
十年

一
年利

十年
十年
十年
十年
十年
十年
十年
十年

一
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利

十年
十年
十年
十年

十年
十年
十年

一
年利
年利
年利

一
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利
年利

凡考考之定分之所為多一以是也

一 口七
口七

口七

口七

口七

口七

口七

口七

口七

口七

一 口七

右口七之名也

口七

口七

口七

右口七之名也

口七

口七

口七

右口七之名也

口七

口七

自負考者方宜必以修德多事一以爲之也此其始也

一 此乃... 中書各... 世之

上高... 世之

一 此乃

之... 此乃... 世之

右... 此乃... 世之

井... 石井... 山口... 良助

此乃... 世之

一 此乃

此乃... 世之

右... 此乃... 世之

此乃... 世之

一 此乃

右... 此乃... 世之

山... 此乃... 世之

一
年十倍

有

此
出
精
古
矣
也
以
至
其
之
故
一
用
向
古
法
也
古
法
之

右通
了
修
年

古
法

古
法
也

一
比
古
法
也

古
法
也

古
八

古
法
也

古
法
也

古
法
也

古
法
也

古
法
也

古
法
也

古
法
也

古
法
也

一 山形 白石 一
山形 白石 一

山形 白石 一
山形 白石 一
山形 白石 一

山形 白石 一
山形 白石 一
山形 白石 一

山形 白石 一
山形 白石 一
山形 白石 一

右 山形 白石 一
山形 白石 一

山形

山形 白石 一

山形 白石 一
山形 白石 一

山形 白石 一
山形 白石 一
山形 白石 一

去年仲夏... 貴方... 許... 有... 行...

一... 一...

日... 谷...

一 以自射之七人持书
以射后三也

○ 射之持书
以自射
射后三也
射开宝甫

一 以中神以信是
以神之子

○ 射入
以神之子
射入

右 去年仲子时三主射者
力之有以信是也

一 以信石以信

○ 以信石
以信石
以信石
一信

右 去年仲子时三主射者
力之有以信是也

一 以信石以信

○ 以信石
以信石
以信石
一信

一 以信石以信

○ 以信石
以信石
以信石
一信

一 以信石以信

○ 以信石
以信石
以信石
一信

右 去年仲子时三主射者
力之有以信是也

右 去年仲子时三主射者
力之有以信是也

南秀系部沿人住居... 十廿四日...

一序大は目月格

右ハ格也...

天保四年二月... 七...

天保... 天保...

天保...

天保...

一 系中... 治...

以佳... 治...

解... 治...

... 十... 十... 十...

右... 治...

天... 治... 治... 治...

尚... 十... 十...

一 治... 治...

... 治... 治...

... 十... 十... 十...

右... 治...

... 治... 治... 治...

不方 九年
以元 十三年
初元 十三年

一 全長... 石... 科...

右... 科...

元... 科... 石...

以後
石... 科...
志村 石...
高野 十三年

一 比... 科...

右... 科...

文... 石... 科...

加... 石... 科...
高野 十三年

一 志... 石...

志... 石... 科...
高野 十三年

右有桂書在少及在別許亮

高野 五〇

高野之字年二月日行... 少長桂書... 高野 五〇

一 高野力原一攻言

右有少村... 高野 五〇

高野氏... 高野 五〇

右有通... 高野 五〇

以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也
以我中華之國武人必之勝一也

壬午月日

西石曹君
田中吉作

方所 亦往
我係 由我
山勝 十
一微 要
少 亦
其 亦
一 亦
甘 亦
由 亦

上田 學堂

此乃 亦往
十 亦

廿月廿

此乃 亦往
廿月廿

以子母中其之吉妻以年火分事者之...
西屋分宿...
西月子...
至天...
...

修...
西...
...

西...
田中...
...

白く白くしきる長之し三分六厘重き上之油く一白く長く
 子之長く一白く長く
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く
 七日海
 油をこぼすは此の長く金長く一白く
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く

一
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く

一
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く
 此種は金長く一白く

大八七七番一白く長く一白く長く一白く長く
 白く長く一白く長く一白く長く一白く長く
 此種は金長く一白く長く一白く長く一白く長く

大八七七番
 白く長く一白く長く
 此種は金長く一白く長く

此種は金長く一白く長く
 此種は金長く一白く長く
 此種は金長く一白く長く

一 出三三三 出三三三 出三三三
十人出三三三 出三三三

出三三三 出三三三
万三三三 万三三三

出三三三

三三三 三三三

出三三三

一 出三三三 出三三三 出三三三
出三三三 出三三三 出三三三

三三三 三三三 三三三

出三三三

一 出三三三 出三三三
三三三 三三三 三三三

大正三年五月廿一日

三三三 三三三 三三三

出三三三

一 出三三三 出三三三 出三三三
出三三三 出三三三 出三三三

出三三三 出三三三 出三三三
出三三三 出三三三 出三三三

大正三年五月廿一日

例

大正三年五月廿一日 出三三三 出三三三 出三三三
出三三三 出三三三 出三三三 出三三三 出三三三

山田村云

一 三人持書及舞

一 只三三三
三人持書及舞

一 三人持書及舞

大正三年五月廿一日
大正三年五月廿一日

山田村
山田村

山田村
山田村

山田村

山田村
山田村

山田村

山田村
山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

山田村

由野一山用白多集人カキテ全キ古キカキカキ

ニ分ク支分ク一山用カキテ古キカキ

山尾十三年少人カキ
山尾カキ古キカキ

一 山尾カキ
山尾カキ
山尾カキ

山尾カキ

大八山用カキ古キカキ及古キカキ古キカキ
古キカキ古キカキ古キカキ古キカキ

山尾カキ人

山尾カキ

大八山用カキ古キカキ古キカキ古キカキ古キカキ

古キカキ古キカキ古キカキ古キカキ

一 山尾カキ

山尾カキ

大八山用カキ古キカキ古キカキ古キカキ古キカキ

一 山尾カキ

山尾カキ

一 山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

山尾カキ

大正四年白草中一丸使能死

一口

山内丸使能死

毒草

山内丸使能死

一口

田中丸

山内丸使能死

丸使能死

山内丸使能死

丸使能死

一口

丸

丸使能死

丸使能死

一口

山内丸使能死

丸使能死

山内丸使能死

丸使能死

丸使能死

丸使能死

山内丸使能死

丸使能死

丸使能死

△

丸使能死

丸使能死

丸使能死

五世の記
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に

一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に
一ノ書に

一ノ書に

一ノ書に

田中七作

予嘗聞記
神在石山
山崎少田
了然如人
少田少田
草花拾三
一樂之也
并田七作

田中七作
予嘗聞記

此句則我
尚書也
政七年
而
向
則
代
及科

目録の如き事ありて例の如き事ありて
 丁未年三月廿五日
 丁未年三月廿五日
 丁未年三月廿五日
 丁未年三月廿五日

例

肥川
 丁未年三月廿五日

- 丁未年三月廿五日
- 丁未年三月廿五日
- 丁未年三月廿五日
- 丁未年三月廿五日
- 丁未年三月廿五日
- 丁未年三月廿五日

丁未年三月廿五日
 丁未年三月廿五日
 丁未年三月廿五日

- 一 以三申奉出於去節月之五日入持乃西は神下
四申下
- 一 方子祖之文奉口入之五日下
三申下
- 一 文化紀中子口入之五日下
六申下
- 一 日十申奉口入之五日下
七申下

二

少海や中々海を横多と南に於る河川並無始也
 此の如き事乃るを証する如く是の西平の如き事
 古中より通れり乃る所は其の如き事乃る所は其の如き事
 此の如き事乃る所は其の如き事乃る所は其の如き事
 中より通れり乃る所は其の如き事乃る所は其の如き事
 是の如き事乃る所は其の如き事乃る所は其の如き事
 是の如き事

五
少海

西平の如き事
 田中七作

之體而宛然
形保而物亦
以當少也
一德而人亦
少而守中亦
蓋世持三也
一德而三也
牛也而古也
由者之也

上南子之德也

此句則其行也
以之而為之
其意則一也
其行則一也
其德則一也
其行則一也
其德則一也
其行則一也
其德則一也

七日

此句則其行也

西平の...
長官...
明日...
西平...
田中...
...

長官...
明日...
西平...
田中...
...

少島...
一...
...

...

例

書

梅 子

文化十二年三月十日
海軍省海軍部
海軍省海軍部
海軍省海軍部

一 文政省官定事
日二 官定事
日三 官定事

あるべき事一

しるべき事一 諸君の御覧の如く御覧の如く
諸君の御覧の如く御覧の如く
諸君の御覧の如く御覧の如く
諸君の御覧の如く御覧の如く

一 諸君の御覧の如く御覧の如く
諸君の御覧の如く御覧の如く

諸君の御覧の如く

一 諸君の御覧の如く

諸君の御覧の如く

一 諸君の御覧の如く御覧の如く

諸君の御覧の如く御覧の如く

諸君の御覧の如く御覧の如く

諸君の御覧の如く御覧の如く

諸君の御覧の如く

一

諸君の御覧の如く

一

諸君の御覧の如く

一 陽子三夜
陽子三夜

即於生員之屋
也

古之所謂道者一經之謂也

古之所謂道者一經之謂也

書以

一 心之謂道

心之謂道
新書以
樂府 五十四

古之所謂道者一經之謂也
古之所謂道者一經之謂也
古之所謂道者一經之謂也

古之所謂道者一經之謂也

書以

一 心

心之謂道

古之所謂道者一經之謂也

古之所謂道者一經之謂也

古之所謂道者一經之謂也

心之謂道

一 心

心之謂道
心之謂道

Handwritten text in cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style across approximately 12 lines.

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. It consists of about 10 lines of dense, flowing characters.

Handwritten signature or name at the bottom of the page, consisting of several large, bold characters.

Handwritten text or seal at the bottom left of the page, possibly a date or a specific reference.

乃能後不是之種の邊よりある一なるも後主権確
しき一なるも入る振成十福より大なる一國をそのも其
存ありて石原重なるの存しりて其存ありて其存ありて其
一なるも其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其

石原重一國は其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其
其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其存ありて其

五月四日

西口 重直
田中 土佐

高橋 西徳
神保内 徳助

山崎 少如
一版 要人
小宗 年女
法華 檀信
一版 檀信
并尔 檀信
肉春 近一
上回 学書

以... 十... 南... 方... 法...
... 十... 山... 法...
... 十... 山... 法...
... 十... 山... 法...

壬午日

卯月

田中

山崎 少如
山崎 少如
山崎 少如

一 諸君の皮
 少 糸の皮
 差 押 粘 糸 皮
 一 諸 君 の 皮
 并 諸 君 の 皮
 田 原 年 幼 皮
 上 向 呈 呈 補 皮

此の皮は、今迄、
 多く使われて、

作る迄、此の皮は、

此の皮は、今迄、

此の皮は、今迄、
 此の皮は、今迄、
 此の皮は、今迄、
 此の皮は、今迄、

西塔舎の向ふ西の山にありては、
平しき山ありて、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、

七の海

西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、

八の海

西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、
西の山にありては、

西の山にありては

西の山にありては

此本係...
...
...

...
...
...
...
...

...
...
...
...

山崎 中助
神保 内助
吉原 外助

田中 上信
山本 白鳥
西川 南左
星野 権三
上田 三右衛門

右邊子好學 同家 山崎 中助 (山崎 中助)

右邊 中助

山崎 中助 同家 山崎 中助 (山崎 中助)

山崎 中助 同家 山崎 中助 (山崎 中助)

山崎 中助 同家 山崎 中助 (山崎 中助)

山崎 中助



